

働くすべての方を応援し、
元気にするために
こだわりと情熱を持って
作業服を創り続ける。



大川被服 株式会社

711-0906 岡山県倉敷市児島下の町6-8-44
<http://www.ookawa-hifuku.co.jp/> 086-472-4880

在籍する職種 営業 / 営業事務(デリバリー) / 総務 / 経理
企画 / パタンナー / 生産(品質管理) / 商品管理

想像力とバイタリティ溢れる ワーキングウェアづくりを。

ワーキングユニフォームの企画、製造、販売を行う大川被服は、昭和26年に倉敷市児島で創業しました。昭和55年に、山本寛齋デザインの「Kansai uniform」を展開、平成12年にはサービス業向けの「KANSAI SOFT-WORK」を、平成21年には、業界初のニット素材で作った作業服「FREE WAY EVOLUTION (FE21002)」を発売するなど時代のニーズに応じたユニフォームを手掛けてきました。

大川被服の強みは、デザイン性と着心地の両立。“ユニフォームは、サラリーマンのスーツと同じ”という考えから、毎日着る物だからその着心地や耐久性、デザイン性にこだわりをもったものづくりを行っています。ユニフォームは、安全性、快適性はもちろん着る人にプロ意識や連帯感などを持たせたる役目を担うもの。大川被服では、創業時より「想像力とバイタリティ」を掲げ、働く全ての人を応援するために、元気にするために、そして、ユニフォームのカジュアル化など多様性が求められる時代

に合わせた商品作りを行うために、柔軟な対応力と新しい発想力を持ち合わせた人材の育成に取り組んでいます。

デザイン性と着心地にこだわったワーキングウェア MAX500。

膝の内側にブリーツを付けて屈伸が楽にできる機能など動きやすく疲れにくいデザイン。イーザーケアで扱いやすさも兼ね備えています。ユニフォームは幅広い年齢層の方が同じ商品を着用することを考え、シンプルで格好良く、誰にでも似合う商品を提案しています。

